

育成モノづくり人材

Vol. 87

埼玉県立春日部工業高校

埼玉県春日部市は桐箆(たがひ)や押し絵羽子板など伝統的なモノづくりで知られる。埼玉県立春日部工業高校の豊田

清明校長は「モノづく



豊田校長

りで人が輝くまち」と春日部を評する。創立54年目を迎え、「技を磨き心を育む」をスローガンにスペシャルシステムが成果に結びつ

地元走る「リバイテ」製作

トの育成に取り組む。ている。

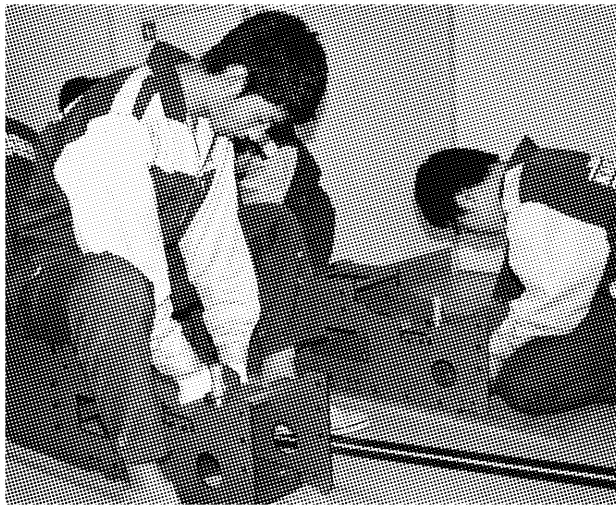
機械科、建築科、電気科と基礎的な3学科で構成。資格取得者数は県内工業高校でトップクラスだ。電気工士の資格取得のため、電気科以外を含む生徒約100人がほぼ毎朝7時頃から10時

っている。建築科には巨大な文化祭アーチを設計・施工する伝統がある。生徒は昨年の作品を超えようと工夫を凝らし、文化祭には地元を走る鉄道を作りたいとの思いから豊田校長が東武鉄道に

2017年春に投入し、本学の提供、地域企業に

【DATA】▷校長=豊田清明氏▷所在地=埼玉県春日部市▷学科構成=機械科、建築科、電気科▷生徒総数=714人▷主要設備=NC(数値制御)旋盤、フライス盤、マシニングセンターなど▷主な進路=清水建設、LIXIL、東京地下鉄、関電工、東京電機大学、芝浦工業大学、日本大学など

た新型特急500系「リバイテ」のミニ電車製作している。実車の約10分の1の大きさで子ど



リバイテを製作中の機械科の生徒

レーサー加工、専門的に塗装などの協力を受けた。途中、型作りに失敗することもあったが、子ども向けイベントに間に合わせるため職員15人は一致団結

生徒の7割は就職の道に進む。同校には2000件を超える求人がある。卒業した先輩による進路ガイダンスなど丁寧な進路指導を行い、ミスマッチを防ぐ。豊田校長は「企業から卒業生は優秀かつ辞めない」とほめられる。非常にうれしい」と話す。技術を身につけるのはもちろんのこと、「誰に対しても誠実に接し、責任をもって行動してほしい」と生徒の成長を見守る。

(さ)いたま・石井葉(金曜日)に掲載